

大宮神社社報

社報第33号
旭区大宮
三のの一の三七

令和の大改修

心のふるさとを
後世につなぐ

本殿が色鮮やかな朱塗りに 塗装始まる

本殿の改修工事は順調に進んでおり、銅板屋根は完成して、木部の修理が終わり、唐門、回廊は塗装工事に入りました。

当初の本殿は鮮やかな朱塗りでしたが、昭和五十年代に行われた塗り直しでは、少し落ち着いた赤が塗りられました。今回の改修では建築当初に近い鮮やかな色を目指し、細やかな装飾の彩色も当時の図柄に近い模様にし、完成すれば改修前より明るい朱色の華やかなご本殿になります。完成を楽しみにお待ちください。

目指し、細やかな装飾の彩色も当時の図柄に近い模様にし、完成すれば改修前より明るい朱色の華やかなご本殿になります。完成を楽しみにお待ちください。



【上】本殿御扉。建設当初の目の覚めるような鮮やかな朱色を再現
【下】唐門と回廊の天井部。白地から朱色の順で彩色される

夏祭に地車囃子の奉納



コロナ禍により、今年の夏祭も神事以外の行事は中止となりました。本宮の夏季大祭は役員総代のみの参列で斎行し、祭典後には内代地車奉賛会・青年会により地車囃子の演奏が奉納されました。昨年から夜店やだんじりなどが中止となり、寂しいお祭りが続いていましたが、久しぶりにお囃子奉納が境内に鳴り響きました。一日も早く情勢が落ち着き、また賑やかなお祭りができるように願うばかりです。

神社の献血

八月一日に「神社の献血」を実施しました。コロナ禍で献血が不足する現在、人々に身近な神社において献血活動を実施する事業で、大阪でも多くの神社が協力しました。

八月二十六日に社寺建築の研修会を行いました。当社の改修工事を手掛けている松原工務店の松原社長を講師に迎えて、神社関係者のみで行

社寺建築の研修会

て行っています。社務所の座敷に献血ベツトなどの機材を設置し、三十三名の氏子様が献血してくださいました。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。



秋祭中止のお知らせ

● 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、昨年に続き秋祭を中止します。
● 神楽奉納、地車宮入などの神賑行事、夜店は中止になります。

● 神事は神社のみで通常通り行います。
● 十月二十三日午前十一時の献湯神事は一般参列いただけます。ぜひお参りください。



七五三詣り

十一月中の土日祝日は予約なしで、九時半より十五時までの間に受付順でご祈祷します。土日祝日は近隣駐車場をご利用ください。密を避けるため、お連れ様のご昇殿人数を制限させていただきます。十一月中の平日と十月、十二月全ての曜日は予約制になります。



われました。木組みの屋根の模型を展示し、社寺建築の歴史や宮大工の仕事について説明、工事中の本殿の見学も行われ、有意義な講演会となりました。